＜報道用資料＞ ２０２２年１月１２日

泰星コイン株式会社

**オリンピック記念コイン史上初、“金銀”バイメタル貨が登場！**

**「氷」を模したユニークなカプセル入り金貨や色が変化するホログラム銀貨も**

**「オリンピック冬季競技大会北京２０２２公式記念コイン」**

１月１７日（月）より、全国の主要金融機関で予約販売開始

泰星コイン株式会社（本社：東京都中央区／社長：岡　政博）は、「オリンピック冬季競技大会北京２０２２公式記念コイン」を、１月１７日（月）より全国の主要金融機関で予約販売を開始いたします。

図形 が含まれている画像

自動的に生成された説明本記念コインでは、史上初めて夏と冬の両大会のオリンピック開催都市となる北京にちなみ、オリンピック記念コインとしては初の＜金銀バイメタル貨＞(注１)が発行されます。同コインには、両大会で使用される２会場や「万里の長城」がデザインされています。また、氷を模したユニークな鑑賞用カプセル入りの＜金貨２種セット＞や、４つの競技を躍動的に表現した＜ホログラム銀貨４種セット＞の３商品をラインアップします。

税込価格は、＜金銀バイメタル貨＞が７７０,０００円、＜金貨２種セット＞が２５３,０００円、＜ホログラム銀貨４種セット＞が５２,８００円。本記念コインの売上の一部は、公益財団法人日本オリンピック委員会を通じ、オリンピック日本代表選手団の選手強化・派遣及びオリンピックムーブメント推進等の一助として役立てられます。

■オリンピック記念コイン史上初の「金銀バイメタル貨」

座る, テーブル, ブルー, ボックス が含まれている画像

自動的に生成された説明プラスチックの容器

自動的に生成された説明純金と純銀で構成された豪華な「バイメタル貨」が登場。金と銀のバイメタル貨は、夏・冬を通じてオリンピック記念コイン史上初(注２)となる希少性の高いものです。両大会で会場となる「国家体育場」(通称:鳥の巣)と「国家水泳センター」(通称:ウォーターキューブ)、そして中国を代表する世界遺産「万里の長城」が描かれています。

■中国の伝統的なモチーフや冬の風物詩を描いた金貨２種

食器, テーブル, 写真, 座る が含まれている画像

自動的に生成された説明ダイアグラム

自動的に生成された説明　＜スキー金貨＞は、スキーを楽しむ子供が、中国伝統の切絵細工「剪紙」風に描かれています。＜スケート金貨＞は、北京市民のポピュラーなウィンタースポーツであるスケートを楽しむ家族が繊細なタッチで描かれています。

■フィギュアスケートなど４競技を躍動的に表現したホログラム銀貨

　＜ホログラム銀貨＞は、フィギュアスケート アイスダンス、ショートトラック、フリースタイルスキー、バイアスロンの４つの競技をデザイン。それぞれ、薄水色を基調に、色彩が見る角度によって変化する「ホログラム加工」が施され、ダイナミックな動きやスピード感が表現されています。

上段/金銀バイメタル貨(原寸大)

中段/金貨２種セット(氷型カプセル入り) 下段/ホログラム銀貨

■氷を模したカプセルなどユニークな鑑賞ケースも

「氷」のキューブを模したカプセル入りの＜金貨２種セット＞や、全ての鑑賞ケースにはリサイクル素材が使用され、内部にＬＥＤによるライトアップが施されるなど、コインだけでなくカプセルやケースにも工夫が凝らされています。

■全種純度９９.９％(純金・純銀)の高品位

バイメタル貨、金貨、銀貨は全て純度９９.９%。オリンピック競技大会記念コインにふさわしい高品位となっています。

(注１) バイメタル貨は、偽造防止技術として複数の種類の金属を合成した硬貨で、日本で２０２１年１１月より発行されている「新５００円硬貨」にもこの技術が使われています。

(注２) オリンピック記念コインは、１９５２年のヘルシンキ大会以来毎回発行されていますが、「金銀バイメタル貨」は今回が初となります。

金銀以外のバイメタル貨は、２０１６年リオデジャネイロ大会などで発行されました。

販売概要

税込価格■

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| Ａ.金銀バイメタル貨 | ・　・　・　・　・　・　・　・　・　・　・　・　・　・　・ | ７７０,０００円（限定４００枚） |
| Ｂ.金貨２種セット | ・　・　・　・　・　・　・　・　・　・　・　・　・　・　・ | ２５３,０００円（限定４５０セット） |
| ＜スキー金貨 / スケート金貨＞ | | |
| Ｃ.ホログラム銀貨４種セット | ・　・　・　・　・　・　・　・　・　・　・　・　・　・　・ | ５２,８００円（限定１,１００セット） |
| 1. ショートトラック銀貨　②アイスダンス銀貨　③フリースタイルスキー銀貨 ④バイアスロン銀貨＞ | | |

※いずれも税込価格です。

※各商品すべてに特製ケースと発行証明書を付けてお渡しします。

規格および発行限度数■

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | 発行国 | | 額　面 | 品位 | 重　量 | 直径 | 状　態 | 発行限度数 | 対日割当数 |
| Ａ |  | 中国 | | 500元 | 金99.9％  銀99.9％ | 42g  (金30g+銀12g) | 45㎜ | プルーフ | 10,000枚 | 400枚 |
| Ｂ | 中国 | | 80元 | 金99.9% | 5g | 20㎜ | プルーフ | 各40,000枚 | 各450枚 |
|  |  |  | |  |  |  |  |  |  |  |
| Ｃ |  | 中国 | | 5元 | 99.9% | 15ｇ | 33㎜ | プルーフ | 各80,000枚 | 各1,100枚 |
|  |  | |  |  |  |  |  |  |  |  |

※プルーフとは、観賞用に美しく磨かれた鏡面仕上げのことです

予約販売期間■ ２０２２年１月１７日（月）〜２月４日（金）　　※期間内でも限定数に達した時点で終了

鋳造・発行■ 中国人民銀行

総発売元■ 中国金幣総公司

輸 入 元■ 泰星コイン株式会社

販売窓口■ 全国の主要金融機関　※詳細はＰ７をご覧下さい。

本件に関するお問い合わせ先

「オリンピック冬季競技大会北京２０２２公式記念コイン」事務局 （泰星コイン内）

〒１０４−００３２ 東京都中央区八丁堀４−９−４　西野金陵ビル２階

ＴＥＬ. ０３−６７３５−２１０６　　担当／大村、本田

ＦＡＸ. ０３−６７３５−２１０７　　E-mail ： business@taiseicoins.com

URL：<https://www.taiseicoins.com>

Server HD:Brandex Japan:泰星コイン:ロシアWC最終プレスリリース:入稿データ（AI）:配置画像:赤丸矢印.jpg 商品画像がダウンロードできます　＊当社サイトの下記バナーよりアクセスできます。どうぞご活用ください。



泰星コインtopページ ▶　 　　　　　　　　　　▶　　　　　　　　　　▶ 画像を選択しダウンロード

商品の一覧

ブルー, メーター, 駐車場, ボックス が含まれている画像

自動的に生成された説明Ａ.金銀バイメタル貨

７７０,０００円（税込）

限定４００枚

品位：金99.9% / 銀99.9%

重量：42ｇ(金30g＋銀12g)

直径：45㎜ 状態：プルーフ

座る, テーブル, ブルー, ボックス が含まれている画像

自動的に生成された説明文字の書かれた紙

中程度の精度で自動的に生成された説明Ｂ.金貨２種セット

２５３,０００円（税込）

限定４５０セット

品位：99.9% 重量：5ｇ 直径：20㎜

状態：プルーフ

フロント, モニター, 光, 座る が含まれている画像

自動的に生成された説明Ｃ.ホログラム銀貨４種セット

５２,８００円（税込）

限定１,１００セット

グラフィカル ユーザー インターフェイス

低い精度で自動的に生成された説明品位：99.9% 重量：15g　直径33㎜

状態：プルーフ

デザインと解説

**木**

**金銀バイメタル貨・金貨**

**Ａ.金銀バイメタル貨**

裏面 表面

ダイアグラム が含まれている画像

自動的に生成された説明図形 が含まれている画像

自動的に生成された説明川の上の橋

中程度の精度で自動的に生成された説明

夜の野球場

自動的に生成された説明

金の中央部分には、漢字の「冬」をモチーフにした公式エンブレムがカラーで描かれています。また銀の周辺部分には、雪の結晶や中国を代表する世界遺産「万里の長城」が精緻に描かれています。

史上初めて夏と冬の両大会のオリンピック開催都市となる北京。その象徴的なモチーフとして２００８年と２０２２年の両大会で会場となる「国家体育場」(通称:鳥の巣)と「国家水泳センター」(通称:ウォーターキューブ)が、万里の長城から連なるように描かれています。右縁の目盛は、両大会の繋がりを表現しています。

上/ 「国家体育場」(通称:鳥の巣)

下/ 「国家水泳センター」(通称:ウォーターキューブ)

**Ｂ.金貨２種セット**

＜スキー金貨＞裏面 ＜スケート金貨＞裏面　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 共通表面

カレンダー

自動的に生成された説明カレンダー が含まれている画像

自動的に生成された説明座る, テーブル, 異なる, 円形 が含まれている画像

自動的に生成された説明

金銀バイメタル貨と同様、中央部分には公式エンブレムがカラーで描かれています。また周辺部分には、雪の結晶や「万里の長城」が刻まれています。

スキーを楽しむ子供が、中国の伝統的な切り絵細工「剪紙」風に、鮮やかな朱色で描かれています。背景には中国の家屋を想起させる窓格子と、中国で冬場によく食べられる柿が繊細かつ柔らかなタッチで描かれています。

スケートを楽しむ四人の家族が描かれています。北京市には一般開放されているスケートリンクが数多くあり、週末には多くの市民で賑わいます。柔らかな絵画風のタッチで、仲睦まじい家族の雰囲気が表現されています。

雪が降った山の景色

自動的に生成された説明

万里の長城

デザインと解説

**ホログラム銀貨**

**Ｃ.ホログラム銀貨４種セット**

共通表面

カレンダー が含まれている画像

自動的に生成された説明

＜ショートトラック銀貨＞裏面　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＜アイスダンス銀貨＞裏面

食器, テーブル, 座る, 大きい が含まれている画像

自動的に生成された説明ダイアグラム

自動的に生成された説明

※金貨の説明をご参照ください

ホログラム加工

ホログラム加工

フィギュアスケート種目の一つで、氷上の社交ダンスとも呼ばれるアイスダンスのシーンを描いています。背景には男性と女性の横顔やスピンをする選手のシルエットなどのモチーフが描かれているほか、右上のホログラム加工が優雅さを引き立てています。

スピードスケート種目の一つであるショートトラック競技のコー

ナリングで駆け引きする選手が多層的に描かれています。また効果線やアクセントとして淡い水色の「ホログラム加工」が複数箇所に施され、スピード感や躍動感が表現されています。

ジャンプしているスキーヤー

自動的に生成された説明

＜フリースタイルスキー銀貨＞裏面　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＜バイアスロン銀貨＞裏面

テーブル, 座る, 男, 持つ が含まれている画像

自動的に生成された説明男, 持つ, 記号, 自転車 が含まれている画像

自動的に生成された説明

ホログラム加工

ホログラム加工

クロスカントリースキーとライフル射撃を組み合わせて行う競技「バイアスロン」で、 クロスカントリーを行う選手が大きく描

かれています。背景には競い合う選手のシルエットや射撃を行う選手の横顔のアップ、山並み、ホログラム加工が施された森林などが描かれています。

スキー・フリースタイル種目で、ダイナミックな空中技を披露

する選手が描かれています。背景にはゴーグルをした選手の横顔をコラージュしています。またホログラム加工による円弧のグラフィックが回転の躍動感を演出しています。

森にスキーしている人

自動的に生成された説明屋外, 水, 男, 空気 が含まれている画像

自動的に生成された説明

**（参考）**

***オリンピック冬季競技大会北京２０２２について***

■大会概要 ■競技種目一覧・日程

散布図 が含まれている画像

自動的に生成された説明開催地：中国・北京

開催日：２０２２年２月４日〜２月２２日

実施競技・種目：７競技１０９種目

■公式エンブレム

アーティストのリン・クンツェンがデザインしたもので、中国文化の伝統的な要素と現代的な要素、そしてスポーツの情熱と活力を表現しています。 「冬」という漢字からインスピレーションを得

ロゴ, 会社名

自動的に生成された説明て、上部はスケーターを、下部はスキーヤーをイメージしています。その間に流れるリボンのモチーフは、なだらかな山々、オリンピック会場、スキーコース、スケートリンクを象徴しています。エンブレムに使用されている青色は、夢、未来、氷や雪の純粋さを表し、中国の国旗の色である赤と黄色は、情熱、若さ、活力を象徴しています。

***オリンピック記念コインの誕生について***

第二次世界大戦後に開催された１９５２年「第１５回ヘルシンキオリンピック」。開催国のフィンランドは、戦後の復興を成し遂げた記念という意義を込めて開催されたオリンピック競技大会で、世界初となるオリンピック記念コイン「ヘルシンキ大会記念５００マルッカ銀貨」を発行しました。

１９６４年「第１８回オリンピック東京大会」では、日本で最初の記念コインとなった１００円と１０００円の銀貨が発行されました。発行枚数１,５００万枚の１０００円銀貨（１００円銀貨発行枚数は８,０００万枚）はすぐに品切れとなり、発行による収益は大会運営費に充てられました。この成功がきっかけとなり、その後の１９６８年メキシコオリンピックでも記念銀貨が大量に発行されました。

以降、オリンピックの開催ごとに記念コインが発行され、その収益が大会運営費に充てられることが定着化しました。



“日本初の記念コイン“オリンピック東京大会

１０００円銀貨と１００円銀貨



ヘルシンキ大会記念

５００マルッカ銀貨

販 売 窓 口

都市銀行 りそな銀行、埼玉りそな銀行 （2）

地方銀行 足利銀行、伊予銀行、岩手銀行、大垣共立銀行、関西みらい銀行、

三十三銀行、四国銀行、清水銀行、十六銀行、スルガ銀行、

千葉銀行、千葉興業銀行、中国銀行、筑波銀行、東北銀行、

富山銀行、八十二銀行、百五銀行、百十四銀行、広島銀行、

福井銀行、北陸銀行、北海道銀行、北國銀行、武蔵野銀行、

山梨中央銀行 （26）

第二地方銀行 愛知銀行、愛媛銀行、香川銀行、京葉銀行、高知銀行、

東和銀行、徳島大正銀行、栃木銀行、富山第一銀行、東日本銀行、

みなと銀行 （11）

労働金庫 全国の労働金庫各支店（一部地域を除く）